



「あおもじレモン胡椒」を開発 さっぱり風味の調味料

11月5日、町内に自生するアオモジの実を活用した「あおもじレモン胡椒」の完成披露会が役場で行われました。

商品は、町出身の加世堂洋平さんが運営する会社で、5月頃から研究開発を実施。柚子胡椒に似た用途で使用し、料理に添えるとアオモジに含まれるレモングラスの成分でさっぱりとした風味が口の中に広がります。

来年秋ごろから町ふるさと納税の返礼品やインターネットでの販売を見込んでいます。加世堂さんは「お客さんの感想を聞いてもっとバージョンアップさせたい」と意気込みを語りました。

長島町小・中学校音楽発表会 音楽の力で人間性を豊かに



11月5日、長島町文化ホールで第18回長島小・中学校音楽発表会が開催されました。これは、日頃の音楽活動の成果を発表し合うことで、豊かな情操を育むとともに、地域の文化向上への意欲を高めることを目的として実施されています。

今年も、すべての学校の発表を鑑賞できるように開催。町内7つの小学校と5つの中学校から児童、生徒が参加し、学校ごとに趣向を凝らした合唱や合奏を披露しました。

鷹巣宮之浦線竣工式 道路整備で離合も可能に



11月7日、宮ノ浦地区で鷹巣宮之浦線の竣工式が執り行われ、地元住民や工業者など約20人が出席。道路の新たな門出を祝い、関係各位の代表者によるテープカットがありました。

工事は、住宅が密集した集落内の道路を広げるため、よう壁が張り出した工法で整備しました。

平野利夫自治公民館長は「素晴らしい道路ができたことに関係者へ感謝したい。集落の活性化に寄与する。完全整備まで、尽力したい」とあいさつしました。

川床中学校ふるさと交流・貢献学習 この体験を次の世代へ



11月9日、川床中学校（西元ひとみ校長・46人）でふるさと交流・貢献学習が行われ、全校生徒が参加しました。

これは、地域の人と交流をしながら、地域貢献を考える機会の創出を目的としています。校区内の8集落に別れてそれぞれの活動を行いました。

加世堂集落では、文化財である古墳2基とミカン、貝養殖の地区内産業を加世堂照男自治公民館長が説明。参加した池林由真さん（3年）は「加世堂には、古い歴史と魅力があることを知れた。見て、聞いて、食べ、体験したことを次の世代に引き継いでいきたい」と振り返りました。